第19回 出雲國神仏霊場合同祭事

世界平和祈願祭

第十七番 峯寺

永井隆博士の平和への願い
今 神仏とともに祈る

令和6年
5/19日
午前 9:50～

特別参拝者席（有料）

社寺の皆さまと同じ席から
ご拝観いただけます。

お申し込みは こちら

お問い合わせ 0854-45-2245 峯寺 〒690-2402 島根県雲南市三刀屋町給下1381

出雲國神仏霊場

出雲の国「社寺縁座の会」
TEL 0854-45-2245 事務局（峯寺）

※ 詳細情報は出雲國神仏霊場の
Web サイトよりご確認ください。
https://shinbutsu.jp/

スケジュール

午前 9:50　三刀屋太鼓奉納演奏　演目「平和を」

午前 10:00　**世界平和祈願祭**
- 祈願法要
- 神楽奉納　深野神楽保存会　演目「磐戸」
- 永井隆平和賞受賞作品朗読

午前 11:30　祈願祭終了

柴燈大護摩供養（護摩木供養）

同時開催　主催：雲南市市制施行20周年記念永井隆顕彰委員会

午前 10:00　雲南市市政施行20周年特別展
「永井隆博士のふるさと雲南」
永井隆博士の功績や、「平和を」の都市雲南市での取り組みを紹介する特別展
会場　峯寺観音堂

午後 13:30 ～ 午後 15:30　顕彰ツアー
「永井博士の散歩道」
峯寺から雲南市永井記念館、永井隆博士生い立ちの家を巡るツアー
参加費　1,000円（お土産付）※当日お支払いください。

● お問い合わせ　TEL 0854-45-4224
飯石交流センター　雲南市市制施行20周年記念永井隆顕彰委員会

奉納団体の紹介

三刀屋太鼓

三刀屋太鼓振興会は三刀屋町の活性化と新しい郷土芸能の育成のため平成4年にスタートしました。平成7年のアメリカツアーをはじめ、平成10年・15年には韓国で開催された「世界文化エキスポ」において日本代表の太鼓として演奏し大成功を収めました。県内外において雲南市の顔として活発に活動を続けています。
この度演奏する「平和を」は、この三刀屋町で幼少期を過ごし、自らも原爆症に冒されながらも平和を訴え続けた平和の使徒「永井隆博士」の偉業を永久に伝えようと作曲したものです。戦争の悲惨さ、平和への願いを込めた曲となっています。

深野神楽保存会

磐戸の舞は、古事記上巻、天の岩戸の物語を神楽化したもので、須佐男命の乱暴に困り果てて天の磐戸にお隠れになった天照大御神に何とかお出ましいただこうと、力ではなく、八百万の神々の知恵によって解決を図り、無事に光がよみがえったというお話です。
この度の演目では古来の神仏習合の倣いにより、仏教側からみる「天照大御神」の同体異名が「大日如来」であることから、峯寺の本尊大日如来を天照大御神に見立てて演じます。誰もが願う平和とは、宗教宗派を超えてお互いを尊重する出雲國神仏霊場としての平和への願いでもあり、この度の公演は峯寺で行われる平和祈願祭ならではの特別編です。

永井 隆博士について

永井 隆（ながい たかし）　医学博士/文芸家　　明治41年2月3日 ～ 昭和26年5月1日（享年43）

永井博士は幼少期を飯石村（現雲南市三刀屋町）で過ごし、長崎医科大学に進学しました。戦禍にも負けず医学研究を続け、放射線による白血病や原爆被害に遭いながらも医師として負傷者救護に尽力しました。また、晩年は病床に伏しながらも執筆活動を続け、文芸家として「この子を残して」や「長崎の鐘」などの作品も残し、世界に平和を訴え続けました。三刀屋町には博士が育った家が残されています。

詳細はこちら

シャトルバスのご案内

お寺まではジャンボタクシーにて送迎いたします（随時運行）
お車でお越しの方は臨時駐車場をご利用ください。

当日は指定車両以外の車はお山に上がれません。
必ず「一宮交流センター」の臨時駐車場に車をとめて、無料のシャトルバスをご利用になってご来山ください。

運行時間　午前 8:30 ～ 午後 2:30

臨時駐車場
一宮交流センター
（雲南市三刀屋町給下764）

臨時駐車場 ⇄ 峯寺